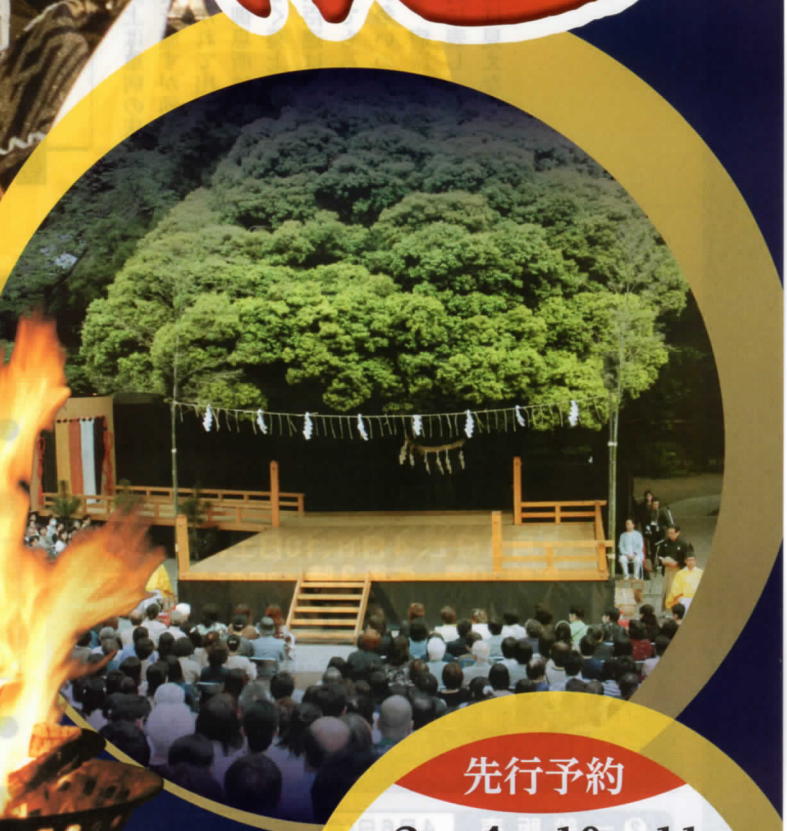


「土蜘蛛」

TAKIGI-NOH

舞 飛



第2日目

第1日目

5/26(土)

5/25(金)

能	狂言	能	素謡	能	狂言	能	素謡
(金春流)	(和泉流)	(宝生流)	(金春流)	(金春流)	(大蔵流)	(観世流)	(金春流)

葵	鐘	花	翁	土	仏	胡	翁
上	の	月		蜘蛛	師	蝶	

金春	野村	藤井	金春	本田	善竹	藤波	金春
安明	万作	雅之	憲和	芳樹	十郎	重彦	安明

開演時間 午後5時40分
武蔵一宮氷川神社境内
(雨天の場合は市民会館おみや大ホール)

先行予約

3/3(土)・4(日)・10(土)・11(日)
 午前10時～午後3時受付
(3日のみ午後5時まで受付)
 S席中正面 ¥7,000 > ¥6,000
 A席全て ¥6,000 > ¥5,000

TEL 0120-400-106

S席の割引は中正面のみです
 S席正面・脇正面は
 ¥7,000での販売です

●鑑能券: **全席指定** S席 ¥7,000 (S席中正面のみ先行予約は¥6,000)
パンフレット付 A席 ¥6,000 (A席の先行予約は¥5,000)

現金のみ取扱い (カード不可)

- 先行予約: 平成30年3月3日(土)、4日(日)、10日(土)、11日(日) 午前10時から午後3時まで(※3日のみ午後5時まで)
- 一般販売: 平成30年4月6日(金) 午前10時から午後6時まで ※詳しくは下記の事務所または観光案内所へお問い合わせください。
- 販売場所: 大宮駅観光案内所 (JR大宮駅東西自由通路内) 浦和観光案内所 (JR浦和駅 アトレ浦和South Area / 4月15日回まで)

胡蝶

こちょう

観世流

吉野から都へ出て来た旅僧が一条大宮の梅の花を眺めていると、都の女に語りかけられる。女はその梅の謂れを語り、自分は早春の梅の花にはついに縁のない胡蝶だと語る。女は僧に草木でも成仏できるといふ有り難い経の力で成仏したいと語り、夕暮の月明かりへと消えてゆく。僧が梅花の下で一夜の宿をとり、経を読むと夢枕に胡蝶の精が現れ、梅の花と戯れる喜びを表して舞う。歌舞の菩薩の舞いの姿を見た後、胡蝶は明け方の空へ消えてゆく。早春の梅に儚い胡蝶を主役として夢幻の世界を描いている。

土蜘蛛

つちぐも

金春流

原因の分からない病に悩む源頼光のもとに侍女の胡蝶が薬を携えて見舞いに来る。胡蝶が頼光を励まして退出した後、夜の闇に見知らぬ法師が現れ、「我が背子が来べき宵なりささがにの」と『古今集』の歌を詠じる。よく見るとその姿は蜘蛛の化け物であり、頼光に蜘蛛の糸を投げかけられる。頼光が太刀を抜いて化け物に斬りかかると、化け物は姿を消す。頼光は駆けつけて来た侍臣の独武者に一部始終を語り、蜘蛛の化け物を成敗するよう命じる。化け物の住む古塚を崩すと中から土蜘蛛の精が現れる。独武者と武士達は土蜘蛛を斬り伏せ、その首を討ち落とし、都へ帰っていく。新能の間に蜘蛛の白い糸が鮮やかに浮かびあがる。

花月

かげつ

宝生流

九州筑紫の国、彦山に住む男が、七歳の息子が行方不明になったのを機に出家し、修行の旅に出る。男は清水寺の門前で人に会い、何かおもしろいものは無いかと問うと、花月という名の少年を紹介される。花月は共に小歌を舞い、清水寺の縁起を舞って見せる。すると、男は花月が行方不明の自分の息子だと気づく。喜びの父子の対面を経て、花月は7歳の時に天狗に連れ去られた山めぐりのさまを見せつつ、羯鼓を打って見せる。その後父子連れ立って修行の旅に出る。誰にも有る少年の日の悲しくも懐かしい追憶を舞とともに見せる。

葵上

あおいのうえ

金春流

光源氏の子を懐妊する葵上は重病の床に伏している。様々な加持祈禱を施すが効果が無い。巫女の梓弓の祈禱に引かれて出たのは六条御息所の生霊であった。御息所は源氏の心移りに苦しみ、ついに激しく葵上を後妻打ちし、連れ去ろうとする。家臣達は修験者の横川の小聖を呼び、祈禱をしてみよう。嫉妬の鬼と化した御息所と激しい争いの末、御息所は祈り伏せられ、成仏する。病床の葵上は正面に置かれた小袖で象徴的に表し、生霊の姿は巫女のみに見え、俗人には見えないという設定は能ならではの。

チケットのお求め方法は以下の2通りございます

① 先行予約販売 3月3日(土) 午前10時から

- 一般販売に先駆けて電話先行予約(S席・A席)を実施します。
- A席とS席中正面は割引になります。
- 電話先行予約時の座席指定・案内は出来ませんのでご了承ください。
- 電話先行予約の際は、申込順に順次最前列より座席をお取りします。
- 受付日時・電話番号をお間違えないようお願い致します。
- 電話が混み合いかかりにくい場合がございますがご了承ください。

受付日：3月3日(土)、4日(日)、10日(土)、11日(日)
午前10時～午後3時(※3日のみ午後5時まで)

受付電話番号：0120-400-106

- 引換期間：3月22日(木)～3月30日(金)
- 引換場所：大宮駅観光案内所または浦和観光案内所
- ※上記期間に引換できない場合、予約は無効となります。
- ※代金引換配達販売も行います。
- ※引換時間は「②一般販売」の販売時間に準じます。

② 一般販売 4月6日(金) 午前10時から

販売期間	販売場所	販売時間等
4月6日(金)～ 完売まで	大宮駅観光案内所 (JR大宮駅東西自由通路内) ☎048-644-1144	10:00～13:30 14:30～18:00 年中無休
4月6日(金)～ 4月15日(日)	浦和観光案内所 (アトレ浦和South Area) ☎048-883-1055	10:00～18:00 年中無休

守り伝えよう人類の口承及び無形遺産の傑作

ユネスコによる「無形文化遺産 能楽」

ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)は世界の無形文化遺産保護の一環として、平成13年5月「人類の口承及び無形遺産の傑作の宣言」を行いました。これは歴史、芸術、民俗学、社会学、人類学、言語学、文化などの観点からたぐいえない価値を有する伝統的文化の継承と発展を目的としており、日本からは能楽がこの第一回傑作として宣言されました。

●鑑能券(全席指定・パンフレット付)

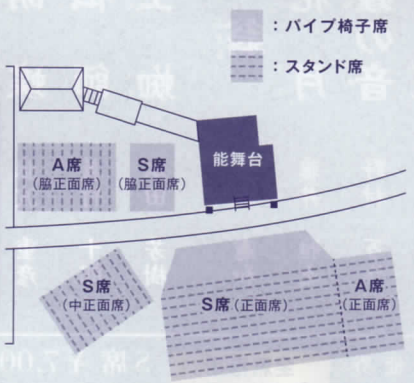
S席 ¥7,000 (S席中正面は先行予約期間内、¥6,000)
A席 ¥6,000 (A席は先行予約期間内、¥5,000)
※現金のみ取扱い(カード不可)

●会場 武蔵一宮氷川神社境内

さいたま市大宮区高鼻町1-407
交 通 ●JR大宮駅東口から徒歩20分、または東武野田線大宮公園駅から徒歩15分
※雨天の場合は市民会館おおみや大ホールに変更(会場決定 当日午後3時)

- 演能中の入場は一切できません。
演能開始後は幕間まで入場できません。
- 演能前に曲目の解説を行います。
- 内容等は変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

●会場レイアウト



公益社団法人 さいたま観光国際協会

お問い合わせ 合わせ先	事務所	048-647-8339(土・日・祝日休み)
	大宮駅観光案内所	048-644-1144
	浦和観光案内所	048-883-1055

残券状況のみ回答可